

今年も健康診査やがん検診を受けましょう!!

だんだん、
健診の時期だなあ。



その1. 健康診査を受けて、『生活習慣病予防』

平成26年度から、健診結果の説明会を各地区公民館、健康福祉センターで実施します。健診結果の見方や具体的な生活改善のしかたをお伝えしますので、是非ご参加ください。また、40歳から74歳の方には、特定健診に腎臓機能についての検査項目を追加し、より生活習慣病の予防に活用できる内容にします。

その2. がん検診を受けて『がん・疾病の早期発見、早期治療』

<p>【胃がん】 年1回検診</p> <p>胃がんは進行しても全く症状がでないものや胃痛・胸焼けなどの症状があるものなどさまざまです。</p>	<p>【肺がん】 年1回検診</p> <p>たばこは、喫煙している人はもちろん、周囲の人への悪影響もあります。がんの他、慢性閉塞性肺疾患の予防も必要です。</p>	<p>【結核】 年1回検診</p> <p>結核は昔の病気ではありません。65歳以上の方は毎年検診を受けましょう。</p>	<p>【前立腺がん】 年1回検診（男性）</p> <p>年をとることにより多くなるがんのひとつです。簡単な血液検査で発見することができます。</p>
<p>【子宮頸がん】 年1回検診（女性）</p> <p>子宮頸がんは若い世代、特に20歳代で増加傾向にあります。毎年の検診や生活習慣の改善でがんを予防しましょう。</p>	<p>【乳がん】 2年に1回検診（女性）</p> <p>閉経後の肥満、飲酒、喫煙によりリスクが高くなり、40～50歳代に多いがんです。検診と自宅での自己検診を実施しましょう。</p>	<p>【大腸がん】 年1回検診</p> <p>便に血液が混じっているか調べる検査は有効性が高く、早期に発見できれば完治する可能性も高くなります。</p>	<p>【肝炎ウイルス】 一度は検診</p> <p>B型・C型肝炎ウイルスに感染した人は、肝がんになりやすく、一度は検診を受けましょう。</p>

その3. 上記□の検診のうち、下記の対象年齢の方は無料で検診を受けられます

詳しくは、後日個別にご案内いたします。

【子宮頸がん検診】

年齢	生年月日
20歳	平成5年4月2日～平成6年4月1日

【乳がん検診】

年齢	生年月日
40歳	昭和48年4月2日～昭和49年4月1日

【大腸がん検診】 【肝炎ウイルス検診】

年齢	生年月日
40歳	昭和48年4月2日～昭和49年4月1日
45歳	昭和43年4月2日～昭和44年4月1日
50歳	昭和38年4月2日～昭和39年4月1日
55歳	昭和33年4月2日～昭和34年4月1日
60歳	昭和28年4月2日～昭和29年4月1日

その4. 骨粗しょう症の予防のために検診費用の助成を行います

各検診会場で実施する骨密度検査を自己負担300円で受けることができます。40・45・50・55・60・65・70歳の女性の方が対象です。

※検診の日程は元気ニコニコ推進カレンダーまたは広報しらたかお知らせ版をご覧ください。
追加申し込みも随時受け付けております。

■問い合わせ 健康福祉課健康推進係 ☎86-0210